

PRESS RELEASE

2019年11月18日

長谷工グループのCSR活動 東京都主催「東京グリーンシップ・アクション」に参加 清瀬松山緑地の保全活動を実施

長谷工グループ（代表企業：長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、社長：辻 範明）は、11月16日、東京都環境局主催の「東京グリーンシップ・アクション」^(※1) 清瀬松山緑地保全活動に参加しました。

今回はグループ社員とその家族を含めた58名が参加し、東京都環境局とNPO法人環境学習研究会、清瀬の自然を守る会の協力のもと、清瀬松山緑地保全地域^(※2)において、自然観察、笹刈り、落枝・落木整理などを実施しました。

本年9月・10月に日本各地に甚大な被害をもたらした「台風15号・19号」の影響により、当保全地域においても落枝・落木の被害が大量に発生していたため、参加者全員で協力し、この片付け作業に取り組みました。また、例年に比べ若手社員も多く参加したため、力仕事である木柵交換作業にも積極的に励みました。

長谷工グループでは、2012年3月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針」に従い、環境を守る社会貢献活動の一環として2012年より東京都主催の「東京グリーンシップ・アクション」に参加しています。今後も自然に触れ合い楽しみながら環境活動を行えるよう、家族向けのプログラムを加えながら継続して実施してまいります。

(※1)「東京グリーンシップ・アクション」は、東京都に残された山地の森林や丘陵部の里山、市街地近郊の雑木林など、貴重な自然環境の保全を目的として2003年にスタート。東京都が中心となり、都内各地域で活動しているNPO法人、環境保全団体、企業や都民が連携して取り組んでいます。

(※2) 清瀬松山保全地域は、東京都清瀬市南西部に位置する平地林で、市街地の中では稀少となったアカマツをはじめ、多種多様な野草・昆虫・野鳥が生息している「自然の宝庫」です。

【実施概要】

日時：2019年11月16日（土）9：30～14：30

場所：清瀬松山緑地保全地域（東京都清瀬市、保全指定面積43,356㎡）

内容：・開会式（開会式挨拶、スケジュール説明、集合写真撮影）

・清瀬松山緑地保全地域の解説、自然観察

・保全活動（草地草刈り、笹刈り、落枝・落木整理、木柵の交換）

※子供連れの家族は保全地域内に落ちていた松ぼっくりやどんぐり、つるなどで“クリスマスリース”の自然工作も実施

参加者：グループ社員およびその家族（58名、うち子供12名）

◆参加者コメント◆

- ・初参加であったが、自然に囲まれて、とても有意義な時間を過ごすことができた。
- ・自然の保全は多くの人の手と時間が必要だということがわかった。
- ・木柵の交換作業は大変な力仕事だったが、地元の方に喜んでいただけたし、達成感があった。



[落枝・落木整理]



[木柵交換]



[自然観察]



[自然工作]



[笹刈り前の広場]



[笹刈り後の広場]



[集合写真]